



令和 7 年(2025 年)5 月 13 日(火)

広島市安佐動物公園 管理課長：田村

担当：企画広報係 竹内、田邊 ☎082-838-1111

クロサイの移動について

安佐動物公園では、5 月 15 日(木)にクロサイの雌 1 頭を、同じ園内にある第 2 クロサイ舎へ移動します。

安佐動物公園では現在 2 頭のクロサイを飼育しています。その 2 頭が暮らすクロサイ舎は 1971 年の開園以来 53 年間使用してきましたが、近年老朽化によるコンクリートの劣化や柵類の破損などが多発しており、今後も使い続けるには大規模な補修が必要となっていました。この度、補修工事を行うにあたり、現在飼育している 2 頭を順次、第 2 クロサイ舎へ移動します。

移動後は、少し距離は遠くなりますが、ラクダ展示場の向かい側から 2 頭のクロサイをご覧いただけます。

1 今回移動するクロサイについて

(1) 移動日

令和 7 年 5 月 15 日(木)

(2) 移動する個体

サキ(雌、平成 5 年(1993 年)7 月 26 日 安佐動物公園生まれ)

※同居しているニコ(雌、8 歳、サキの子)は、7 月ごろに移動する

予定です。移動日は個体の状態を見て決定します。

2 移動の流れ

5 月 11 日(日)

輸送箱を放飼場に設置し、移動する個体への馴致を開始

5 月 15 日(木)

午前中に、対象個体を輸送箱に収容する作業を開始。

輸送箱への収容が完了したら、クレーンとトラックを使い動物を収容した輸送箱を第 2 クロサイ舎へ移動。

第 2 クロサイ舎の放飼場に輸送箱を設置し、動物を獣舎に収容。



今回移動予定のクロサイ「サキ」



ラクダ舎向かいから見た第 2 クロサイ舎

3 取材

・輸送箱の設置や移動の日時は作業の状況や動物の体調により前後する場合があります。

・設置した輸送箱や搬出作業は撮影できませんが、当園で撮影した映像は提供いたします。

4 クロサイ舎の補修工事について

・2 頭のクロサイを第 2 クロサイ舎へ移動後、防水工事、柵の補修等内部の工事を行い、8 年 3 月ごろ完了の予定です。

※クロサイ

アフリカ中部から南部にかけて生息する。木の葉を主食にし、通常は単独か母子で生活する。野生下では、1970 年代初めは約 4 万頭が生息していたが、角を狙った密猟で急速に減少し、1995 年には 2,354 頭にまでなった。その後、ここ数年では増加し、2018 年時点では 5,630 頭にまで回復してきた。

開園時間 午前 9 時から午後 4 時 30 分まで(ただし、入園は午後 4 時まで)

入園料 大人 510 円、65 歳以上・小人(高校生及び高校生相当年齢) 170 円 ※中学生以下無料

※65 歳以上の適用には公的証明書が必要

休園日 毎週木曜日(祝日の場合は開園)

「動物公園 春まつり」令和 7 年 4 月 12 日(土)～5 月 25 日(日)の土日祝にイベント開催!